

Ⅱ 熊本市の人口

1 総人口

(1) 人口と面積

市人口は、740,822 人

平成 27 年 10 月 1 日現在の熊本市の人口は、740,822 人で、平成 22 年の 734,474 人より、6,348 人、0.9%増加している（合併町組替）。

この増加率は、全国の△0.8%、熊本県の△1.7%を上回っており、本市の前回増加率からは横ばいで推移している。【表 5】

人口密度は 1k㎡当たり 1898.0 人

本市の面積は 390.32k㎡で、1k㎡当たりの人口密度は 1898.0 人、平成 22 年よりも 12.5 人の増となっている。

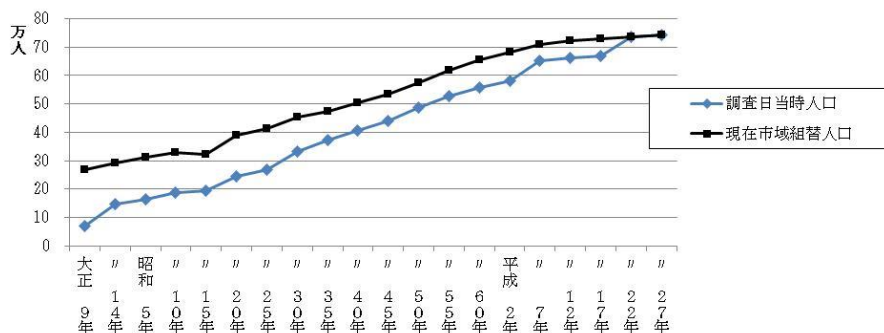
表 5 国勢調査人口と面積

年次	調査日当時					現在市域組替				
	人口	人口増減	増減率	面積	人口密度 1k㎡当たり	人口	人口増減	増減率	面積	人口密度 1k㎡当たり
	人	人	%	k㎡	人	人	人	%	k㎡	人
大正 9年	70,388	—	—	5.55	12682.5	267,466	—	—	390.32	686.6
14年	147,174	76,786	109.1	37.45	3929.9	290,729	23,263	8.7	390.32	746.4
昭和 5年	164,460	17,286	11.7	37.45	4391.5	312,013	21,284	7.3	390.32	801.0
10年	187,382	22,922	13.9	45.53	4115.6	329,225	17,212	5.5	390.32	845.2
15年	194,139	6,757	3.6	67.83	2862.1	321,622	△ 7,603	△ 2.3	390.32	825.7
昭和 20年	245,841	51,702	26.6	80.94	3037.3	389,649	68,027	21.2	390.32	1000.3
25年	267,506	21,665	8.8	80.94	3305.0	413,497	23,848	6.1	390.32	1061.5
30年	332,493	64,987	24.3	121.69	2732.3	454,514	41,017	9.9	390.32	1166.8
35年	373,922	41,429	12.5	145.24	2574.5	474,859	20,345	4.5	390.32	1219.1
40年	407,052	33,130	8.9	145.24	2802.6	502,463	27,604	5.8	390.32	1289.9
昭和 45年	440,020	32,968	8.1	145.24	3029.6	534,228	31,765	6.3	390.32	1371.5
50年	488,166	48,146	10.9	171.72	2842.8	574,299	40,071	7.5	390.32	1474.3
55年	525,662	37,496	7.7	171.72	3061.2	619,236	44,937	7.8	390.32	1589.7
60年	555,719	30,057	5.7	171.72	3236.2	654,348	35,112	5.7	390.32	1679.8
平成 2年	579,306	23,587	4.2	171.09	3386.0	680,765	26,417	4.0	390.32	1747.7
平成 7年	650,341	71,035	12.3	266.26	2442.5	708,097	27,332	4.0	390.32	1817.8
12年	662,012	11,671	1.8	266.77	2481.6	720,816	12,719	1.8	390.32	1850.5
17年	669,603	7,591	1.1	267.08	2507.1	727,978	7,162	1.0	390.32	1868.9
22年	734,474	6,496	0.9	389.53	1885.5	734,474	6,496	0.9	390.32	1885.5
27年	740,822	6,348	0.9	390.32	1898.0	740,822	6,348	0.9	390.32	1898.0

注 1) 昭和22年は臨時国勢調査の結果である。

注 2) 平成 2 年以降の面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」を基準とする。

図 2 人口推移（大正 9 年～平成 27 年）組替



(2) 全国主要都市の状況

熊本市の人口は全国第 18 位

平成 27 年国勢調査時点で、全国の都市を人口の多い順に並べると、表 6 のように熊本市は 18 位であり、平成 22 年から順位は変わらなかった。【表 6】

人口増加率は福岡市が第 1 位

人口 50 万人以上の都市について人口増加率（対前回増減率）をみると、福岡市 5.1%、東京都特別区部 3.7%、川崎市 3.5%、仙台市 3.5%の順になっており、福岡市の人口増加が目立つ。

一方減少した都市は、北九州市△1.6%、静岡市△1.6%、東大阪市△1.3%、鹿児島市△1.0%ほか 7 都市となっており、平成 22 年の 6 都市から倍近く増加した。

1 k m²当りの人口密度についてみると、最も高いのは東京都特別区部の 14796.1 人、次いで大阪市の 11949.7 人、川崎市の 10316.2 人、川口市の 9331.9 人、横浜市の 8514.1 人の順となっており、以下、東大阪市、船橋市、名古屋市、さいたま市が人口密度 5 千人以上の都市で、熊本市は 1898.0 人で第 17 位（前回 17 位）である。

表 6 全国都市の状況（人口 50 万人以上）

地域	人口		平成22年～27年の人口増減		面積	人口密度 (1km ² 当たり)
	平成27年	平成22年 (組替)	実数	増減率		
	人	人	人	%	km ²	人
東京都特別区部	9,272,740	8,945,695	327,045	3.7	626.7	14796.1
横浜市	3,724,844	3,688,773	36,071	1.0	437.49	8514.1
大阪市	2,691,185	2,665,314	25,871	1.0	225.21	11949.7
名古屋市	2,295,638	2,263,894	31,744	1.4	326.45	7032.1
札幌市	1,952,356	1,913,545	38,811	2.0	1,121.26	1741.2
福岡市	1,538,681	1,463,743	74,938	5.1	343.39	4480.9
神戸市	1,537,272	1,544,200	△ 6,928	△ 0.4	557.02	2759.8
川崎市	1,475,213	1,425,512	49,701	3.5	143	10316.2
京都市	1,475,183	1,474,015	1,168	0.1	827.83	1782.0
さいたま市	1,263,979	1,222,434	41,545	3.4	217.43	5813.3
広島市	1,194,034	1,173,843	20,191	1.7	906.53	1317.1
仙台市	1,082,159	1,045,986	36,173	3.5	786.3	1376.3
千葉市	971,882	961,749	10,133	1.1	271.76	3576.3
北九州市	961,286	976,846	△ 15,560	△ 1.6	491.95	1954.0
堺市	839,310	841,966	△ 2,656	△ 0.3	149.82	5602.1
新潟市	810,157	811,901	△ 1,744	△ 0.2	726.45	1115.2
浜松市	797,980	800,866	△ 2,886	△ 0.4	1,558.06	512.2
熊本市	740,822	734,474	6,348	0.9	390.32	1898.0
相模原市	720,780	717,515	3,265	0.5	328.66	2193.1
岡山市	719,474	709,584	9,890	1.4	789.96	910.8
静岡市	704,989	716,197	△ 11,208	△ 1.6	1,411.90	499.3
船橋市	622,890	609,040	13,850	2.3	85.62	7275.1
鹿児島市	599,814	605,846	△ 6,032	△ 1.0	547.55	1095.5
川口市	578,112	561,506	16,606	3.0	61.95	9331.9
八王子市	577,513	580,053	△ 2,540	△ 0.4	186.38	3098.6
姫路市	535,664	536,270	△ 606	△ 0.1	534.47	1002.2
宇都宮市	518,594	511,739	6,855	1.3	416.85	1244.1
松山市	514,865	517,231	△ 2,366	△ 0.5	429.37	1199.1
東大阪市	502,784	509,533	△ 6,749	△ 1.3	61.78	8138.3

(3) 校区別人口と世帯数

人口が最も多いのは託麻原校区の 18,256 人 世帯が最も多いのは黒髪校区の 9,670 世帯

本市の人口分布を小学校区別にみると、最も多い校区は託麻原校区の 18,256 人で、本市の人口の 2.6%を占めている。これに次いで、託麻西校区の 16,294 人、黒髪校区の 16,155 人の順となっている。また、世帯数が最も多い校区は黒髪校区の 9,670 世帯で、本市の世帯数の 3.1%を占めている。これに次いで、託麻西校区の 9,441 世帯、春竹校区の 7,450 世帯の順となっている。【表 7】

人口が最も増加したのは日吉校区、隈庄校区の 1,606 人 最も減少したのは清水校区の△788 人

校区別の人口を平成 22 年と比較すると、最も増加したのは日吉校区と隈庄校区の 1,606 人、次いで富合校区の 1,480 人、春日校区の 1,449 人、田迎南校区の 1,210 人の順となった。

逆に人口が最も減少したのは清水校区の△788 人、次いで楠木校区の△714 人、花園校区の△677 人、城北校区の 574 人、託麻原校区の△478 人の順となった。

なお、龍田校区、龍田西校区、田迎校区、田迎西校区、力合校区、力合西校区については、今回の増減比較からは除外している。

(表 7) 校区別人口

校区	平成27年		平成22年		増減数		校区	平成27年		平成22年		増減数	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口		世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
総数	315,456	740,822	302,413	734,474	13,043	6,348							
中央区	95,754	186,300	92,242	184,353	3,512	1,947	47 小島	2,322	6,535	2,309	6,838	13	△ 303
1 壺川	4,161	8,638	3,919	8,122	242	516	48 中島	1,144	3,635	1,120	3,860	24	△ 225
2 碩台	4,151	7,002	3,898	6,945	253	57	49 芳野	608	1,968	598	2,090	10	△ 122
3 白川	4,827	8,205	4,578	8,121	249	84	50 河内	1,236	4,216	1,278	4,577	△ 42	△ 361
4 城東	1,733	2,897	1,370	2,591	363	306	南区	47,144	127,769	43,499	122,600	3,645	5,169
5 慶徳	2,833	4,202	2,623	3,856	210	346	51 日吉	3,261	7,838	2,551	6,232	710	1,606
6 一新	4,979	9,779	4,994	9,991	△ 15	△ 212	52 川尻	3,313	8,264	3,340	8,512	△ 27	△ 248
7 五福	2,103	3,876	1,784	3,481	319	395	53 力合	2,897	7,904	5,712	15,747	△ 2,815	△ 7,843
8 向山	5,607	11,220	5,279	10,954	328	266	54 御幸	4,012	11,602	3,682	11,188	330	414
9 黒髪	9,670	16,155	9,742	16,482	△ 72	△ 327	55 田迎	2,168	5,429	4,775	12,547	△ 2,607	△ 7,118
10 大江	6,041	11,033	5,751	10,273	290	760	56 城南	2,718	6,277	2,608	6,328	110	△ 51
11 本荘	2,469	3,864	2,377	3,808	92	56	57 田迎南	2,971	8,010	2,441	6,800	530	1,210
12 春竹	7,480	15,100	7,178	14,949	302	151	58 鮑田東	2,592	7,130	2,385	6,875	207	255
13 出水	4,924	9,462	4,714	9,398	210	64	59 鮑田南	689	2,302	609	2,092	80	210
14 砂取	4,633	10,035	4,426	9,843	207	192	60 鮑田西	789	2,422	777	2,489	12	△ 67
15 託麻原	9,441	18,256	9,338	18,734	103	△ 478	61 中緑	334	970	330	1,005	4	△ 35
16 帯山	6,348	14,365	6,412	14,675	△ 64	△ 310	62 銭塘	688	2,144	661	2,261	27	△ 117
17 白山	5,609	11,451	5,383	11,317	226	134	63 奥古閑	939	3,059	964	3,364	△ 25	△ 305
18 帯山西	3,855	8,628	3,674	8,472	181	156	64 川口	661	1,885	680	2,090	△ 19	△ 205
19 出水南	4,890	12,132	4,802	12,341	88	△ 209	65 日吉東	3,055	7,156	2,748	6,586	307	570
東区	78,406	190,451	74,942	188,082	3,464	2,369	66 富合	3,206	9,794	2,595	8,314	611	1,480
20 画図	5,259	13,917	4,801	12,741	458	1,176	67 杉上	2,141	6,393	1,986	6,276	155	117
21 健軍	5,504	12,254	5,411	12,358	93	△ 104	68 隈庄	3,038	8,661	2,438	7,055	600	1,606
22 秋津	4,971	12,449	4,753	12,562	218	△ 113	69 豊田	2,234	6,456	2,217	6,839	17	△ 383
23 泉ヶ丘	2,800	6,342	2,907	6,811	△ 107	△ 469	70 田迎西	2,855	7,320	—	—	2,855	7,320
24 若葉	2,329	5,258	2,325	5,411	4	△ 153	71 力合西	2,583	6,753	—	—	2,583	6,753
25 尾ノ上	5,608	12,908	5,466	12,987	142	△ 79	北区	55,208	143,131	54,120	145,634	1,088	△ 2,503
26 西原	6,612	14,233	6,323	14,140	289	93	72 清水	4,911	11,467	5,074	12,255	△ 163	△ 788
27 託麻東	5,011	13,874	4,455	12,831	556	1,043	73 龍田	4,071	10,197	6,349	16,828	△ 2,278	△ 6,631
28 託麻西	6,847	16,294	6,427	15,914	420	380	74 城北	3,496	9,612	3,528	10,186	△ 32	△ 574
29 託麻北	3,477	8,982	3,232	8,771	245	211	75 高平台	5,880	14,154	5,659	14,231	221	△ 77
30 桜木	3,044	7,253	2,981	7,518	63	△ 265	76 楠	2,550	6,073	2,772	6,787	△ 222	△ 714
31 東町	3,138	8,170	3,127	8,418	11	△ 248	77 麻生田	3,403	8,607	3,452	9,055	△ 49	△ 448
32 月出	5,135	10,611	5,003	10,909	132	△ 298	78 武蔵	2,652	6,562	2,455	6,259	197	303
33 健軍東	1,825	4,493	1,880	4,743	△ 55	△ 250	79 弓削	2,248	5,490	2,200	5,527	48	△ 37
34 託麻南	5,254	14,053	5,102	14,127	152	△ 74	80 楡木	2,949	7,301	2,836	7,196	113	105
35 山ノ内	3,989	9,742	3,830	9,513	159	229	81 川上	3,829	10,252	3,575	10,102	254	150
36 長嶺	5,130	12,988	4,644	12,172	486	816	82 西里	2,664	7,326	2,645	7,769	19	△ 443
37 桜木東	2,473	6,630	2,275	6,156	198	474	83 北部東	3,904	10,348	3,592	9,552	312	796
西区	38,944	93,171	37,610	93,805	1,334	△ 634	84 植木	1,567	4,210	1,332	3,778	235	432
38 古町	1,651	3,226	1,549	3,114	102	112	85 山本	677	2,069	688	2,300	△ 11	△ 231
39 春日	3,402	7,221	2,567	5,772	835	1,449	86 田原	706	2,200	713	2,328	△ 7	△ 128
40 城西	5,093	12,288	5,131	12,647	△ 38	△ 359	87 菱形	1,692	4,769	1,628	4,828	64	△ 59
41 花園	4,892	10,713	5,028	11,390	△ 136	△ 677	88 桜井	2,117	5,990	2,115	6,122	2	△ 132
42 池田	6,945	14,206	6,814	14,346	131	△ 140	89 山東	1,483	4,106	1,501	4,385	△ 18	△ 279
43 白坪	5,271	11,649	5,195	11,883	76	△ 234	90 吉松	1,124	3,245	1,100	3,339	24	△ 94
44 高橋	190	444	188	480	2	△ 36	91 田底	878	2,589	906	2,807	△ 28	△ 218
45 池上	2,355	6,199	2,311	6,324	44	△ 125	92 龍田西	2,407	6,564	—	—	2,407	6,564
46 城山	3,835	10,871	3,522	10,484	313	387							

南区で 4.2%の人口増、北区で 1.7%の人口減

熊本市を中央、東、西、南、北の 5 つの行政区に分けてみると、西区と北区において人口が減少し、前回調査（平成 17 年～22 年）の増減率 0.0%から△1.7%と減少が進んだ。

逆に増加数が最も多いのは南区で、5,169 人（同 4.2%）の増加である。次に東区の 2,369 人（同 1.3%）、中央区の 1,947 人（同 1.1%）の順になっている。

これを平成 12 年以降の増減経過をみると、中央区、東区、南区で人口が増加しているものの、北区では増加から減少に転じ、西区では減少傾向が続いている。本市全体としては、人口増加を続けており、人口増加率は横ばいの状況である。【表 8】

表 8 行政区別人口の増加状況

地区	人口				増減数			増減率		
	平成27年	平成22年	平成17年	平成12年	平成22年～平成27年	平成17年～平成22年	平成12年～平成17年	平成22年～平成27年	平成17年～平成22年	平成12年～平成17年
	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%
総数	740,822	734,474	727,978	720,816	6,348	6,496	7,162	0.9	0.9	1.0
中央区	186,300	184,353	177,792	176,197	1,947	6,561	1,595	1.1	3.7	0.9
東区	190,451	188,082	185,959	183,985	2,369	2,123	1,974	1.3	1.1	1.1
西区	93,171	93,805	97,212	99,730	△ 634	△ 3,407	△ 2,518	△ 0.7	△ 3.5	△ 2.5
南区	127,769	122,600	121,359	117,754	5,169	1,241	3,605	4.2	1.0	3.1
北区	143,131	145,634	145,656	143,150	△ 2,503	△ 22	2,506	△ 1.7	0.0	1.8

※数値は現在の市域に組替を行っている。

図 3 行政区別人口構成比（平成 27 年）

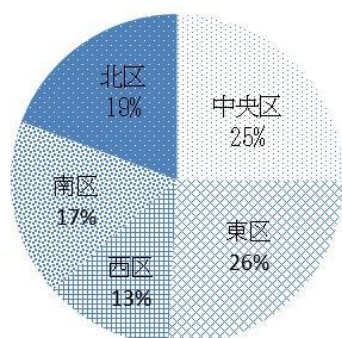
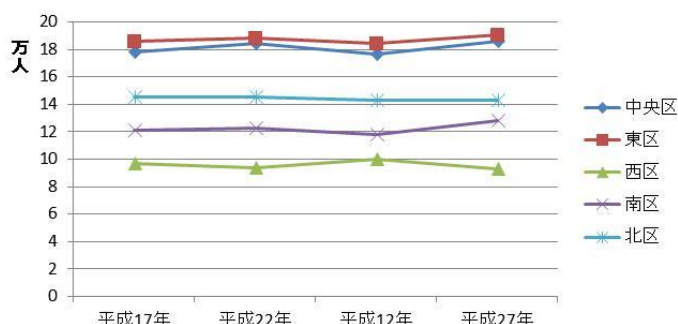


図 4 行政区別人口の推移（平成 12 年～27 年）



（4）人口集中地区（詳しい定義については、用語の解説 P 13 を参照）

人口集中地区の面積割合は 22.74%

熊本市における平成 27 年の人口集中地区は、図 6 のとおりである。熊本市の人口集中地区は昭和 45 年までは 1 か所であったが、昭和 50 年には飛び地で楠木校区が加わり 2 か所となった。昭和 55 年には楠木校区は中心部とつながり、新たに田迎、御幸校区が飛び地で加わり 2 か所となるが、昭和 60 年には田迎、御幸校区の 1.3 k m²も中心部の広い地域とつながり 1 か所となる。その後も表 9 のとおり人口集中地区は拡大を続け、平成 27 年は面積 88.77k m²、人口 587,816 人となり、平成 22 年と比較すると 1.57k m²増、人口 8,498 人増となった。

人口集中地区の熊本市全域に占める人口割合は 79.3%

平成 27 年の人口集中地区の人口は 587,816 人で、人口集中地区の熊本市全人口 740,822 人に占める割合は、79.3%となっている。

また、人口集中地区の面積が 88.77k m²に拡大したのに伴い、1 k m²当りの人口密度は、6,622 人となり、前回から 22 人の減少となった。【表 9】

表9 人口集中地区の人口、世帯及び面積

年次	世帯 (一般世帯)	人口	増減数	増減率	人口集中 地区面積	人口集中地区 人口密度 (1km ² あたり)	熊本市 の面積	市全域に占める 人口集中地区の割合	
								人口	面積
	世帯	人	人	%	km ²	人	km ²	%	%
昭和40年	86,312	315,492	-	-	33.80	9,334.1	145.24	77.5	23.27
昭和45年	105,368	346,885	31,393	10.0	41.60	8,338.6	145.24	78.8	28.64
昭和50年	124,471	379,589	32,704	9.4	51.00	7,442.9	171.72	77.8	29.70
昭和55年	151,719	425,558	45,969	12.1	62.80	6,776.4	171.72	81.0	36.57
昭和60年	169,606	471,756	46,198	10.9	70.40	6,701.1	171.72	84.9	41.00
平成2年	184,944	496,564	24,808	5.3	74.90	6,629.7	171.09	85.7	43.78
平成7年	210,106	529,453	32,889	6.6	80.30	6,593.4	266.26	81.4	30.16
平成12年	224,948	548,054	18,601	3.5	82.35	6,655.2	266.77	82.8	30.87
平成17年	232,770	556,186	8,132	1.5	83.32	6,675.3	267.08	83.1	31.20
平成22年	250,386	579,318	23,132	4.2	87.20	6,643.6	389.53	78.9	22.39
平成27年	261,674	587,816	8,498	1.5	88.77	6,621.8	390.32	79.3	22.74

昭和45年11月託麻村、平成3年2月飽託四町、平成20年10月富合町、平成22年3月植木町・城南町と合併

図5 人口集中地区における人口、面積の推移（昭和40年～平成27年）

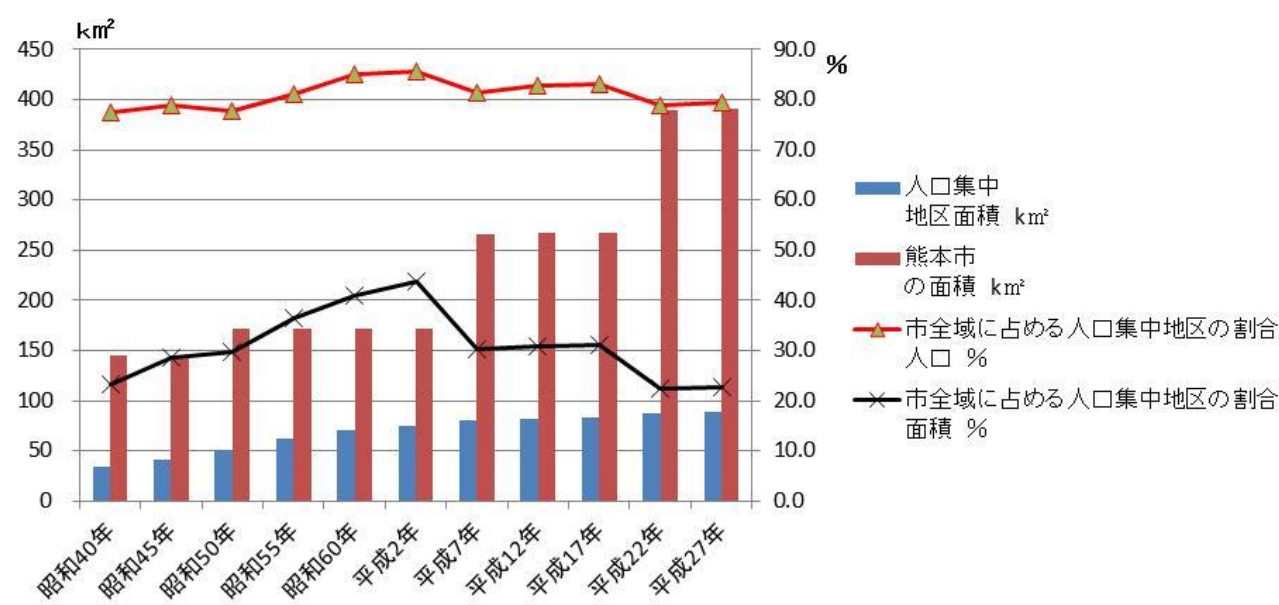
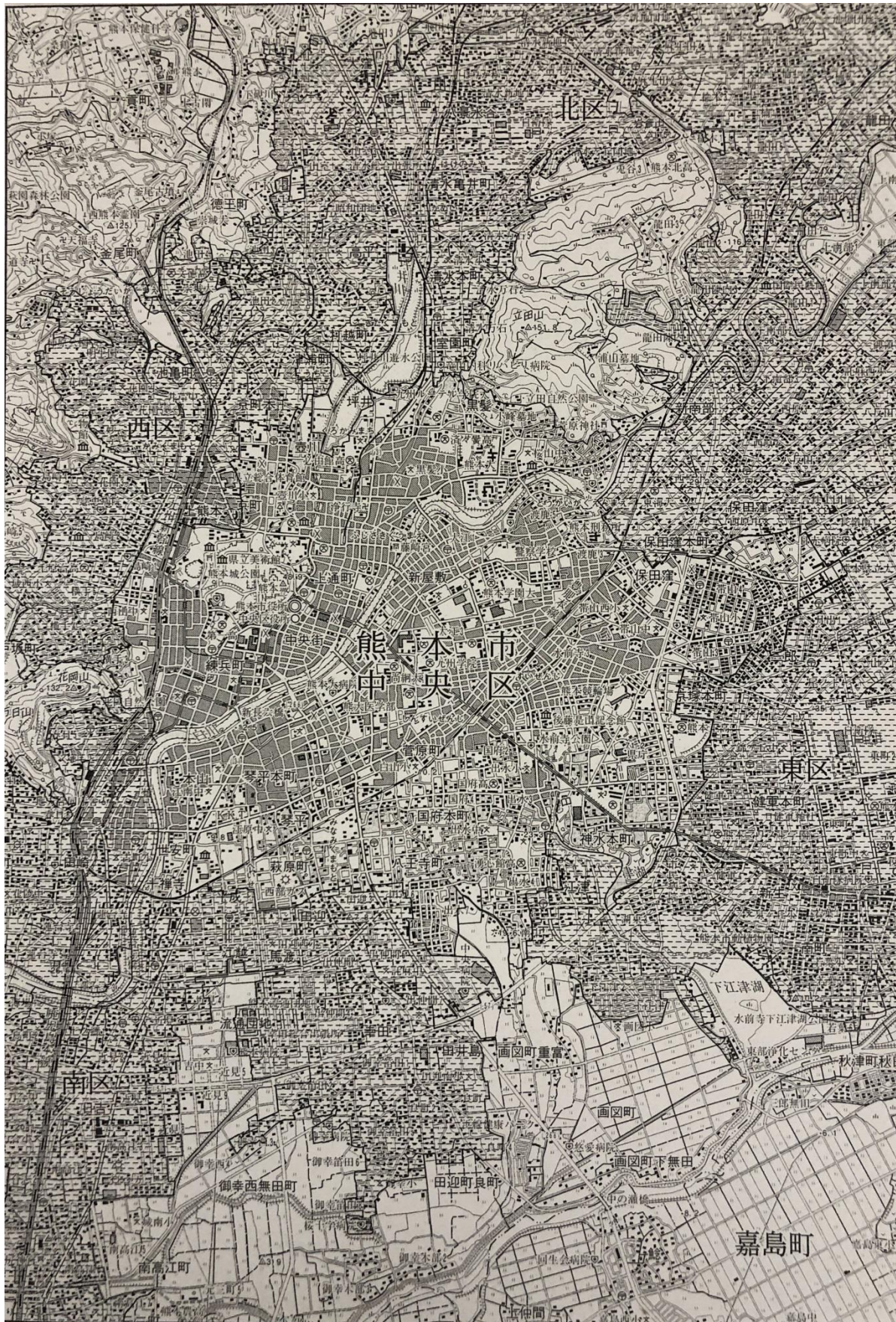


図6 熊本市人口集中地区図（平成 27 年）

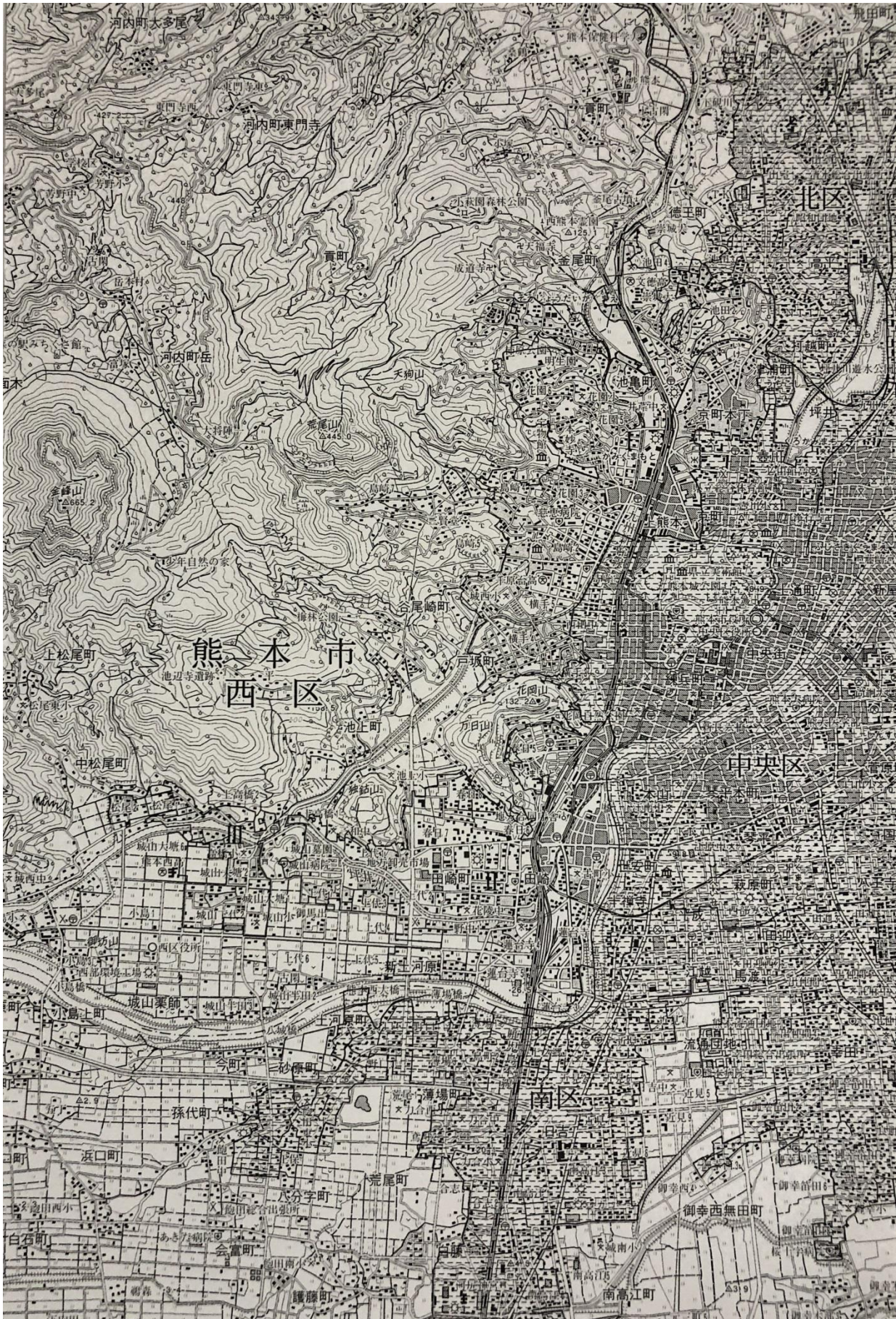
【熊本市中央区】



【熊本市東区】



【熊本市西区】



【熊本市南区】



【熊本市北区】



（５）人口重心

人口重心は、大江小学校から西へ約 100mの地点

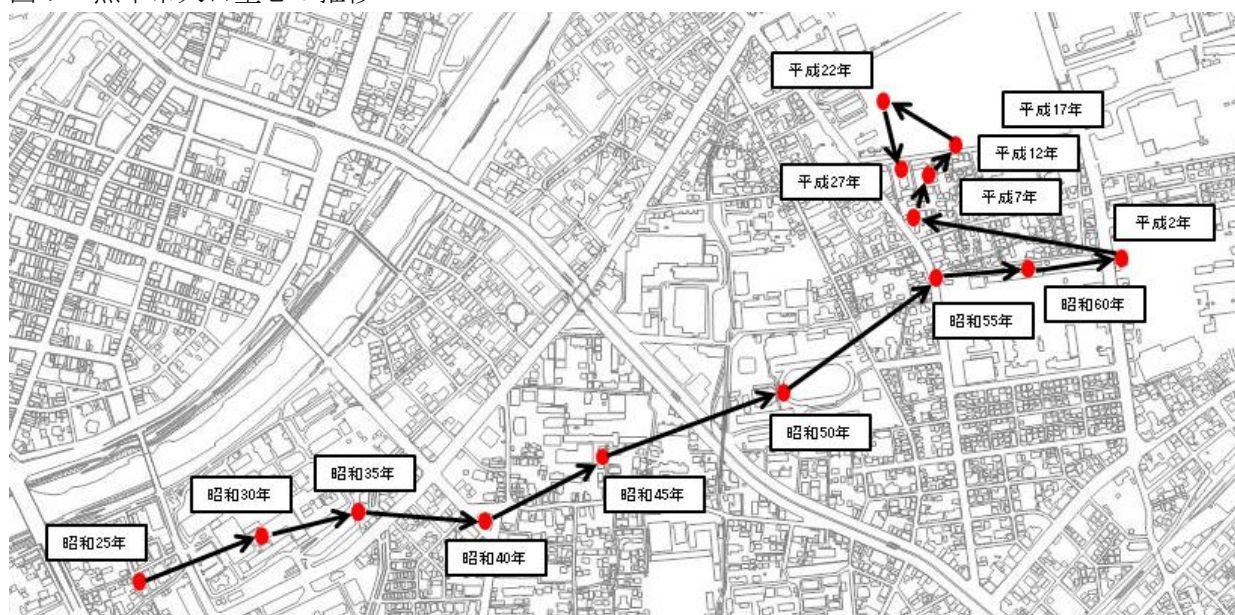
人口分布の偏りと、その変化を集約した形で把握するのに、人口重心というものがある。

熊本市の人口重心を校区別人口に基づいて計算すると、昭和 25 年に元代継神社南側付近にあった人口重心は、平成 2 年まで東へ移動した。平成 7 年では飽託四町の合併により西へ移動したが、平成 27 年では、大江小学校の西側約 100mの地点へ移動した。これは、平成 22 年の人口重心から東へ 36 m、南へ 100m、直線にして南南東へ 106m移動したことになる。【表 10】

表 10 人口重心の位置とその移動

年 次	重心の所在地	5年間の重心移動距離		
		緯度線の距離	経度線の距離	直線の距離
昭 和 25 年	代継神社南側	- m	- m	- m
昭 和 30 年	熊大附属病院の中央やや西側	北へ 44.6	東へ 161.4	東北東へ 167.4
昭 和 35 年	熊大附属病院南東の角	〃 23.4	〃 199.2	〃 200.6
昭 和 40 年	建設会館近くの三叉路北側	〃 31.0	〃 226.2	〃 228.3
昭 和 45 年	尚絅学園中央やや南東寄り	〃 86.0	〃 235.6	〃 250.8
昭 和 50 年	九州学院運動場	〃 153.4	〃 314.6	〃 350.0
昭 和 55 年	開新高校西端	〃 108.6	〃 260.6	〃 282.3
昭 和 60 年	開新高校運動場	〃 9.4	〃 157.8	東へ 158.1
平 成 2 年	熊本高校運動場の西側	〃 15.0	〃 80.0	東北東へ 81.4
平 成 7 年	開新高校正門より北へ約150mの地点	〃 75.0	西へ 367.5	西北西へ 375.1
平 成 12 年	大江小学校から西へ約70mの地点	〃 86.0	東へ 46.0	北東へ 98.0
平 成 17 年	大江小学校から西へ約45mの地点	〃 25.0	〃 25.0	〃 35.4
平 成 22 年	公務員合同宿舍白川住宅	〃 84.0	西へ 123.0	西北西へ 150.0
平 成 27 年	大江小学校から西へ100m	南へ 100.0	東へ 36.0	南南東へ 106.0

図 7 熊本市人口重心の推移



※人口重心

人口重心とは、人口分布の偏りを最も簡約に地理的位置によって示す方法として用いられる。ある範囲の地域を 1 つの平面とみなし、その上に分布している 1 人 1 人の人間が同じ重さを持つと仮定した場合に、この面を支える点、物理学で言う重心の位置を緯度と経度によって示すものである。